

**「わからん」「困った」「なんでやねん」  
そこからあなたの学びが始まります**

**創立141年**

**日本で一番歴史がある市立の大学**

**大阪市立大学へようこそ!**

**新入生のための**

# **学びの スタートガイド**

**授業選び案内と  
学習・相談案内**



# 授業選び案内

## 基本用語集

**履修登録**：授業を受けるために事前に行う登録のこと。登録ができていないと、授業に出ていても単位を取得できませんので、間違えないように気をつけてください。なお、Web上でを行います。

**専門科目**：学部ごとに開講される科目です。原則として、その学部の学生のために開講されていますが、他学部学生が履修登録できるものもあります。

**共通教育科目**：全学の学生のために開講されている科目です。総合教育科目、基礎教育科目、外国語科目、健康・スポーツ科学科目があります。

**必修科目**：卒業するために必ず単位を取得しないといけない科目です。

**クラス指定科目**：誰がその授業を履修できるかが、予め決定されている科目です。

**選択科目**：どの科目を履修するか、自由に選択できる科目です。但し、学部ごとに数に制限があるほか、選択できる範囲や条件も定められています。

**地域志向系科目**：大阪や地域社会について学ぶことを目的とした科目のグループで、本学の学生は卒業までに2単位以上を修得する必要があります。（医学科と看護学科は除く）

# 授業選びの参考に「OCU指標」

学生の皆さん一人一人が、大学で何をどのように学んだのか（学修成果）を一覧できるように、大阪市立大学ではOCU指標を開発しました。総合大学ならではの多様な学びを視覚化できるように、学修成果を下表の6つの項目に分けて数値化し、六角形のレーダーチャートの形で表示します。

## OCU指標における学修成果の項目

学修成果の項目

内容

**A 論理的思考**：修得した専門知識を、論理的な思考と柔軟な発想によって応用することができる

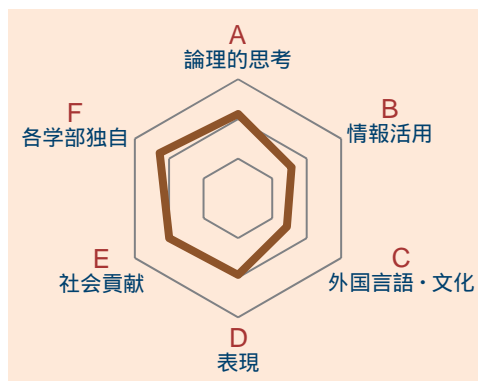
**B 情報活用**：多様な情報を収集・分析し、それを日々の生活のなかで活用することができる

**C 外国言語・文化**：外国の言語と文化を学習・修得し、世界の様々な国・地域の人びとと意思疎通することができる

**D 表現**：分析の結果を、言語や記号を用いてわかりやすく表現することができる

**E 社会貢献**：グローバルな社会の一員であり、かつ地域社会の一員であることの自覚をもち、自らの知識・技能を生かして、（他者と協調して）社会の発展のために寄与することができる

**F 各学部独自**：（各学部で決定されています）



学修成果A～Eは全学部共通です。

学修成果Fは、学部学科が提供する学位プログラムに応じて独自に設定されています。

OCU指標は、修得する科目（単位取得）が増えるごとに累積されます。毎学期のレーダーチャートの変化を見ることで、自分自身の学修成果の状況をその都度知ることができます。

また、各自将来のキャリアを考えて、伸ばすべき学修成果の項目を決め、次にどの科目を履修するかを考える手助けになります。

OCU指標の六角形の形に正解や優劣はありません。所属する学部の特色や希望するキャリアによって、六角形は多様になります。

自分のレーダーチャートは、OCUラーニングセンター/教育開発支援室（8ページを参照）で、いつでも確認できます。



# 授業を選ぶ際のシラバスの読み方のポイント!



POINT  
**1**

## 授業の到達目標

類似したテーマを扱った授業でも、**到達目標が異なると、授業の進行の仕方や成績評価の方法も変わることがある。**

たとえば発達心理学に関する授業でも、到達目標が「育児に役立つ知識を学ぶ」である場合と「人間の発達とは何かを考える」である場合では授業の進行が大きく異なる。各授業が目指すところを理解して授業を選ぼう。

## 〇〇学の世界 (担当 大阪花子)

科目の主題 ..... .....	事前・事後学習の内容 ..... .....
授業の到達目標 ..... .....	評価方法 ..... .....
授業内容・計画 ..... .....	受講生へのコメント ..... .....
	教材 ..... .....

シラバスは授業を選んだ後にも使います  
「教科書や参考書として入手するべきものは何か」「今週はどのような自習をするべきか」といった情報を、随時確認しましょう。



POINT  
**2**

## 求められる学び方を知ろう

「参考書に目を通してから受講すること」「高校時代に 学が苦手だった人こそ履修してほしい」といった、**学習姿勢や自習に関する情報が書かれている。**それらをよく読み、自分がどのように学ぶのかをイメージして授業を選ぼう。

## スケジュール



- (4月1日から3日まで) 履修登録
- (4月7日) 抽選結果発表
- (4月8日から15日まで) 履修登録修正期間
- (4月8日から9日まで) 抽選科目の削除期間
- (4月14日から15日まで) 抽選科目の先着期間
- (4月20日) 履修登録確定

### 休講・補講の案内:

ポータルサイトや掲示板で確認できます。

### 台風や交通機関運休時:

大阪府下の警報解除の時刻、運休解除の時刻によって、一部または全部の授業が休講になります。履修案内を参照してください。

期末テスト・  
期末レポートの提出

### 成績評価

成績表記の方法

表記	得点
AA	90点以上
A	80～89点
B	70～79点
C	60～69点
F	60点未満



### 教科書の購入

大学生協の特設会場で購入できます。  
場所はp5参照

課題をうまく解けるようになりたい・  
レポートをもっとうまく書きたい・  
授業内容をもっと理解したい…:

学習に関する疑問や相談は、  
OCUラーニングセンターへ(p8参照)

### 調べものやグループ学習:

学術情報総合センターの図書部門(図書館)を活用してください(p8参照)

# 新入生が特に知っておきたい窓口



## もっと知りたい!

知りたい事	窓口名称	場所と問い合わせ先	
学修の仕方について知りたい、もっと学ぶための作戦を立てたい	OCUラーニングセンター (教育開発支援室)	全学共通教育棟1階と図書館6階 アカデミックモンス内Ma-NAVI場 電話: 06-6605-2906 web上の「相談予約」 <a href="https://www.tlc.osaka-cu.ac.jp/reserve/">https://www.tlc.osaka-cu.ac.jp/reserve/</a> キャンパスマップ とキャンパスマップ	
留学したい・留学について知りたい	国際センターとGlobal Village	国際センター(学生サポートセンター2階)とGlobal Village(全学共通教育棟1階) 電話: 06-6605-3557 web上の「お問い合わせフォーム」 <a href="https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/contact/form/kokusai">https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/contact/form/kokusai</a> キャンパスマップ	
ボランティアをしたい・ボランティアに興味がある	ボランティアセンター 「ボラカフェ」	ボランティアセンター「ボラカフェ」 電話: 06-6605-3652 mail: <a href="mailto:volunteercfe.ocu@gmail.com">volunteercfe.ocu@gmail.com</a> (学生サポートセンター1階)キャンパスマップ	



## 困ったときは?

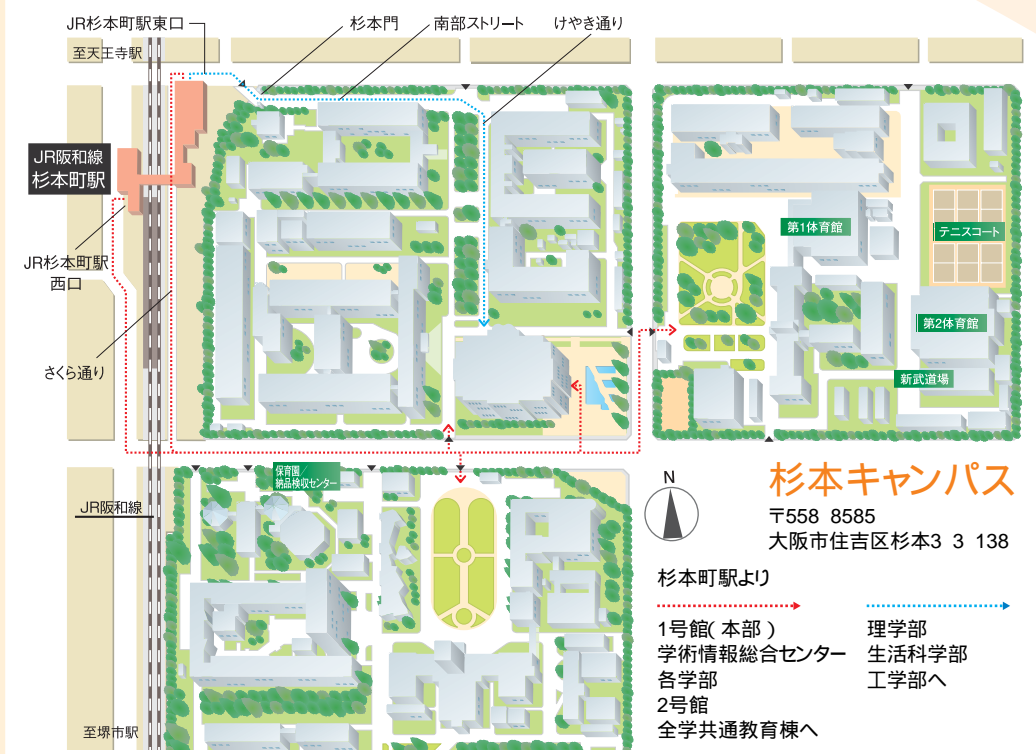
★「学生相談窓口一覧」のHPへ行ってみよう!



知りたい事	窓口名称	場所と問い合わせ先	
学生生活全般について相談したい どこへ行けばよいか わからないけれど とにかく困っている	学生なんでも相談窓口	下記障がい学生支援室と同室 (学生サポートセンター1階) 電話番号: 06-6605-3039 MAIL: <a href="mailto:s-soudan@ado.osaka-cu.ac.jp">s-soudan@ado.osaka-cu.ac.jp</a> キャンパスマップ	学生生活全般に関するさまざまな相談をお受けしています。 どこに相談したらいいのだろうという場合は「学生なんでも相談窓口」へ、自分が所属する学部・研究科の教員に相談したい場合は「学生生活相談窓口教員」を利用してください。「学生生活相談窓口教員」の一覧はwebページから見る事ができます。 <a href="https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/education/life_support/consultation">https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/education/life_support/consultation</a>
	学生生活相談窓口	学生生活相談窓口(右記参照)	
大学生活でかかるお金について不安がある	学生課	学生サポートセンター1階「学生課」 電話: 06-6605-2102 キャンパスマップ	授業料減免制度や学内外の奨学金制度についてはこちらまで。
体調がすぐれない ケガをした	保健管理センター	保健管理センター 電話: 06-6605-2108 キャンパスマップ	学生の健康を守るため、内科・整形外科の診療、健康相談、神経精神科の相談、応急処置に対応しています。健康上のことなら、何でも相談してください。授業中に障害事故が発生した場合は、すぐに担当教員にその旨を報告し、保健管理センターへの連絡を依頼してください。医療機関を受診した場合、保険診療の自己負担3割のうち3万円を限度に大学が補助します。
「なんとなく元気がない」 など心の状態・心の健康に関連して 悩みや気がかりがある	カウンセリングルーム	保健管理センター 電話: 06-6605-2108 キャンパスマップ	カウンセリングは予約制です。原則として、本人が保健管理センターに来所しお申し込みください。 相談日: 月曜～金曜(杉本キャンパス) 火曜の午前(医学部看護学舎内) 面談は1回50分(無料) 相談内容は厳密に守られますのでご安心ください。 必要に応じて、他の機関などへの紹介も行います。
ハラスメントの被害にあった	ハラスメント相談窓口	ハラスメント相談員連絡先一覧 UNIPA Top pageの左下のリンク集「学生Navi」を選択>「学生生活」の上から2番目「学生相談窓口」>「ハラスメント相談窓口」>「相談員連絡先一覧」 事務局: 大学運営部教育推進課 電話: 06-6605-3503 キャンパスマップ	相談員を複数配置しています。ハラスメントについて相談したいことがある人は、所属する学部学科にかかわらず、どの相談員に相談しても結構です。また、匿名による相談や第三者による相談も受け付けています。自分一人で相談窓口に行きにくい時には親しい友人などに付き添いや代理をしてもらっても構いません。相談員は、相談者の名誉やプライバシーを最大限尊重します。一人で悩まないで相談しましょう。
障がいがあるので 支援を受けたい・ 相談したい	障がい学生支援室	障がい学生支援室 電話: 06-6605-3650 MAIL: <a href="mailto:ocusgs@ado.osaka-cu.ac.jp">ocusgs@ado.osaka-cu.ac.jp</a>	障がいのある学生の所属する学部・研究科の教職員等と支援について検討し、必要場合は、学部・研究科、保健管理センター等と連携し、修学支援等を行っています。支援を必要とされる方は、ぜひ障がい学生支援室までご連絡ください。
忘れ物・落とし物をした 忘れ物・落とし物を 拾った	学生課	学生サポートセンター1階「学生課」 電話: 06-6605-2103 キャンパスマップ	紛失場所を探してなかった場合、学内のどこで落とししたかわからない場合はこちらまで。



# キャンパスマップ



全学共通教育棟(教室番号800番台)【全学共通科目の授業の多くがここで行われる。OCUラーニングセンター(教育開発支援室)・グローバルビレッジ:1F / 共通教育事務室:2F / 英語教育開発センター:5F】

## 基礎教育実験棟

学術情報総合センター(図書館)【証明書自動発行機:1F】

生協食堂(旧教養地区)・プチシェリー(弁当・飲み物など)

生協食堂(本館地区)・シェリー(生協コンビニ)・

シェリー旅行サービスカウンター:1F / 書籍販売:2F

1号館:1F【講堂に教科書販売特設会場が設置される】

学生サポートセンター【各学部事務室・障がい学生支援室・ボランティアセンター・証明書自動発行機:1F / 国際センター:2F】

保健管理センター

各授業のシラバスを読み始める前に

## 「履修案内」と「大学教育だより&アンロゾ」を読もう

- 授業は「専門教育」「全学共通教育」「他学部で開講される科目」など、いくつかのグループに分けられる。授業を選ぶ際にはまず、「履修案内」と「大学教育だより&アンロゾ」を読んで、各グループの意義と役割を理解しよう。

### 「履修案内」

学部・学科の「履修案内」... 4年(6年)の学び方全体を知る。専門教育について詳しく知る。

「履修案内」は、「履修要覧」「履修概要」など、学部ごとに名称が異なる。

全学共通科目・履修案内... 総合教育科目、基礎教育科目、外国語科目、健康・スポーツ科学科目について知る。

副専攻ガイド... 副専攻プログラムと副専攻科目について詳しく知る。

### 「大学教育だより&アンロゾ」

どのように学んできたのかという学生の声や、教員からのメッセージ、学部の紹介など、大学での学び方について掲載。



## 各学部の学士課程導入教育科目の案内

新入生が「大学での学び」を体得できるように、1年生向けの授業が各学部で表のように開講されています。これらの科目は、「課題についての結論を論理的に思考して導くこと」「結論を支える根拠を適切に提示できること」といった、大阪市立大学で共通の到達目標のもとで実施されています。

学部・学科	科目名	
商学部	「プロゼミナール」	
経済学部	「基礎演習」	
法学部	「基礎演習」	
文学部	「文学部基礎演習」	
	「人間文化基礎論」	
	「人間文化概論」	
	「人間行動学概論」	
	「言語文化基礎論」 「言語文化概論」 「文化構想学概論」	
理学部	数 学 科	「数学入門セミナー」
	物 理 学 科	「現代物理学への招待」
	化 学 科	「化学セミナー」
	生 物 学 科	「生物学の潮流」
	地 球 学 科	「地球学概論」 「地球学野外実習A」
	理 科 選 択	「理科基礎セミナー」
	工学部	機 械 工 学 科
電子・物理工学科		「電子・物理工学概論」
電気情報工学科		「電気情報工学基礎演習A・B」
化学バイオ工学科		「化学バイオ工学演習A」 「化学バイオ工学概論」
建 築 学 科		「建築プロジェクトスタディ」
都 市 学 科		「都市学入門」
医学部医学科	「基礎医学研究推進コース」	
医学部看護学科	「基礎看護学概論」	
生活科学部	食品栄養科学科	「食品栄養科学概論」
	居住環境学科	「居住環境学概論」
	人間福祉学科	「人間福祉学概論」

## 自律的学修を支援する活動

### 英語教育開発センター

英語の勉強をするなら English Caféへ

- Global Village(全学共通教育棟1階)内に自習室としてEnglish Caféを設けています。学期中、週替わりで月・水・木曜の午後5時10分から1時間、ネイティブの先生と楽しく会話できるEnglish Café Talkを開催予定です。今年度はZoomを使ったVirtual Caféで皆さんをお待ちしています(写真右は2019年度に開かれたSpecial Eventの1つ、Halloween Specialの様子)。Café内にはSDGs(持続可能な開発目標)について学べるArea(写真左)もあります。併設のPCではe-learning教材Academic Express3を使って、TOEIC、TOEFL、IELTS対策の学習も可能ですので、利用にあたっては、Global Villageの情報をご覧ください。
- 英語の自主学修支援のために、OCUラーニングセンターで、ネイティブの先生による学修サポートをZoomで実施しています。週2日、1回30分で、各日3名までの予約制です。英語の力を伸ばしたいけれど、何をどう勉強すればいいのか迷っている方は、ぜひ一度サイトにアクセスしてください。



### 数学学修相談

#### @OCUラーニングセンター

数学の疑問なら 数学学修相談へ

数学に関する疑問なら、何でも相談を受け付けます。OCUラーニングセンターで毎週2日、午後の時間に数学や物理を専門に研究する相談員が質問に対応します。

- 数学が好きでもっと勉強したい! 発展的教材を紹介します。
- 専門分野で使う数学をちゃんと理解したい! 工学、経済学、化学など専門分野で使う数学を詳しく学ぼう!
- 授業や教科書でわからないところがある。相談員と一緒に考えてみましょう!
- 問題は解けるけど、どんな意味があるのだろうか?

など、どんな疑問も受けていますよ。  
気軽に利用してみてください(オンラインまたは対面で実施します)。



## 自学自習の学びのイベント

「大学での学び」には1年生が初めて出会うものも多く含まれています。OCUラーニングセンターによる、次のような企画にもぜひ参加して、皆さんの学びを磨いてください!

### 「レポートのいろは」

そもそもレポートとは何で、どのように書くのかについて、双方向のオンラインでセミナーを開催します。

### 「大学で何研究しているの、聞こう話そう! ミニプレゼン」

プレゼンってどんなものが見てみたい、自分のこれから考えるために、上回生が研究していることを聞いてみたい方たちのために、オンラインで交流します。

日程等は、学内各所の掲示やOCUラーニングセンターのホームページ等でお知らせします。

これまでの学びのイベントは



イベントの参加者の声



OCUラーニングセンターのホームページです



テスト前には長～い行列が  
できます。  
早めに来るようにしましょう。

予約と  
利用者の声は  
こちらから



## 学修教材『学びのTips』

学生の要望から生まれた自律的な自学自習を促す学修教材です。

遠隔授業で自学の助けになるTipsが充実しています。自分に必要なTipsをHPからダウンロードして使いましょう。図書館やラーニングセンター等にも配架されています。

学びのTipsは からダウンロードできます





# 全学の学生を対象とした新入生必見の科目・教育プログラム

## 1年生が大学について 知る・体験するための科目

(前期開講・1年生のみ履修可能)

### 「初年次セミナー」

少人数の授業で、自分で設定した問題を調べ、考え議論する授業です。その成果をレポートにまとめます。「大学で学ぶこと＝研究すること」を実際に体験してもらい、広い問題意識をもって大学で学ぶ姿勢を培うことをめざしています。

### 「大阪市大でどう学ぶか」

大学とはどういうところであるかを知り、そこで何をどう学び、どういう職業人や人間になるかを考えるための科目です。大阪市立大学の歴史・成り立ちやそこで展開されている教育・研究について知ることを通じて、自分自身がどう学ぶかについて考えます。

## 体験で知る科学と技術

科学と技術に対する正しい理解はあらゆる人々の日常生活を精神的にも経済的にも豊かにします。本科目は人文系の学生を対象に、実験室やフィールドで実際の実験・実習に挑戦してもらいます。科学と技術のありようを単なるイメージではなく、生の体験で理解するのがねらいです。



## 多様な学修プログラム

大阪市立大学では、多様な専攻・バックグラウンドをもつ学生同士が共に学び、新たな知識やものの考え方・捉え方を知り、視野を広げることを目指した多様な学修プログラムが用意されています。コロナ禍の中でも、遠隔授業やオンラインでのやり取りを通じた、多様な学びが展開されています。各プログラムの履修・登録にあたっては、それぞれが定めている注意事項を確認するようにしましょう。

より詳しくは、入学手続き書類に同封されている「副専攻ガイド」等各種情報を参照しましょう。

### 【SIコース(NEW)】

ソーシャル・イノベーション・コースは社会的課題を発見し、解決するための力を養います。海外の学生と共に地域や福祉、環境などのテーマに従って知識を得て、現場を訪れ、意見を交換し、社会に能動的に関わる中で学びを深めます。学生の提案が実際に採用されるなど実践的な解決にも繋がっています。

### 【副専攻】

副専攻は、各学部での専門課程(主専攻)とは異なり、多様な学部学生が共に学べるプログラムです。現在3つの副専攻が展開されています。

#### CR 副専攻

「CR(コミュニティ再生)副専攻」は、「大阪をはじめとする、地域で起きている様々な問題を自分の問題として認識し、大学生として学ぶ意義、社会貢献を通じて自分の役割を再認識する」ことを目的に設立されています。CR副専攻は、1-2回生を対象とした「地域実践演習」、地域実践演習を受講した人のみを対象とする「アゴラセミナー」といった科目により構成されています。

「地域実践演習」は、教員が学生と一緒に地域に入り、地域が抱える課題を発見し、解決を目指す実践的な演習科目です。学生が主体的に課題に取り組むアクティブ・ラーニングを通じて、論理的に考えるスキルや自分の思いを他者に伝えるスキル、他人と協力しながら目的を実現



するスキルなどの修得も目指します。CR副専攻に興味があるという新入生の皆さんは、まずは「地域実践演習」を履修しましょう。

#### GC 副専攻

「自己発信できる英語運用能力と、多様な価値観を受け入れ、社会に貢献するグローバルマインドを養う」ことを目的に、「GC(グローバル・コミュニケーション)副専攻」が設置されています。履修者は、2年生の夏休みに実施されるカナダのビクトリア大学グローバル研修に参加することを目標に、1年後期の「総合演習1」と2年前期の「総合演習2」を履修します。この2つの演習を通して、英語で自らの考えを表現するために必要な知識と技能を修得し、2年後期の「総合演習3」で更なる習熟を目指します。本副専攻を志望する人は、語学力を磨くことに留意しつつ、グローバルマインドを修得するために、議論やプレゼン発表を通して、自己研鑽に励んでください。



#### HR 副専攻

大阪市立大学の共通教育には多くの人権科目が開講されています。この特色を活かして、「人権(HR)副専攻」が設置されています。この副専攻では、グローバル化する世界において、人権が尊重される社会をつくっていくために、国際人権基準を理解し、多様な人びととの対話や協力を通じて問題の解決をめざす活動を組織し運営できるようになるために必要なことを学び考えます。2回生以上が履修できる「人権問題研究演習」では、アクティブラーニングの方法を取り入れて、人権に関わる活動の現場に赴いたり、あるいは学生たち自身が課題を設定して企画を立てる試みなどに取り組みます。

新入生の皆さんは、共通教育の人権科目で関心をひろげつつ、副専攻必修の「ワークショップと講義で学ぶ人権基礎講座」を前期集中で履修してください。さらに後期では「人権と多様性の研究(演習)」を受講するなどして、問題意識を深めてください。大学内外のさまざまな自主活動への参加も、おすすめします。





# 大阪市立大学の学生に大いに利用してほしい学習のための施設を紹介します！

利用にあたっては、学内の机上のQRコードを読み込む等感染症対策の徹底にご協力ください。

## OCUラーニングセンター／教育開発支援室では 学生の皆さんの主体的な学修を専門のスタッフがサポートしています。



### 一般学修相談

レポートってどう書くの？  
グループワークってどうするの？  
主体的に学べって言われるけど、  
どうすればいいの？

相談受付時間：平日 10:40～18:00

誰に質問したらいいの？

数学学修相談と  
英語学修支援は  
6頁をみてね！

### 教育と学修支援のための セミナー企画

レポートのいろは  
数学なんでも相談会  
みんなどうしてる？ オンラインカフェ  
ミニプレゼン  
「大学で何研究してるの？ 聞こう話そう」  
Zoomを利用したオンライン自習室と  
セミナー



自学自習を支援する  
教材(含動画)が  
WebClass上に掲載

土曜日4限は  
OCUラーニングセンター

	月	火	水	木	金	土曜日
1						
2						
3						
4						OCU ラーニング センター
5						

### 「学びのTips」がホームページに 多数用意されています。見に来てね！

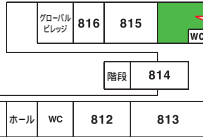
大学で学んでどうということ  
先生への質問や相談の仕方  
大学での数学の勉強について  
レポートの書き方  
インターネットを活用した学修のしかた Etc.



学修相談  
受付中！



Twitterで、  
イベント等  
のお知らせを  
受け取ろう！



### OCUラーニングセンター／ 教育開発支援室

【場所】全学共通教育棟1階 815教室隣  
【開室時間】平日 9:00～18:00

## 自習や勉強の相談に 空きコマに 自習をするなら

大学の「1単位」には教室での学習と  
授業時間外学習の両方が含まれる。  
ということは、時間割に  
「空きコマ」ができるということ。  
学内には自習に活用できる  
施設やスペースがある。

## イベントの無い時は自習や 創作のための空間として 活用しよう！

### ツクルマ

(学情1階 エントランスホール)

ツクルマは知的交流を生み出す様々なイベント、ゼミ、  
講演等が開催される場所ですが、これらの活動が  
無い時は、自習をしたり自由にくつろいだりすること  
ができる空間になります。お昼の時間はお弁当を  
食べながら、話をする賑やかな空間にもなっています。



イベント時



自習風景

## レポート執筆、授業の準備などには 図書館を活用しよう！

### 学術情報総合センター (通称「学情」：市大の図書館です)

- ・国内最大規模の大学図書館と  
して約250万冊の資料と  
1400の閲覧席があり、勉強  
スペースに最適です。
- ・5階PCルーム(100台)のほか、貸出用ノートPCや持ち込み  
PCでインターネットが利用できます(無線・有線)



### わからないことがあれば

レポート執筆や発表の準備などには、課題の解決に適した学術情  
報を、図書館で探ることが不可欠です。  
探し方がわからない時は、2Fレファレンスコーナーに気軽に相談  
してください。Webフォームやメールでも質問を受け付けています。  
また、資料の探し方の講習会も開催しており、ホームページでも  
動画を公開していますので、こちらでも活用ください。

図書館員に質問する

Web講習会

## 大学に来なくても 利用できる 図書館サービスが たくさんあります。

入口は、  
Library Service  
ホームページ



### Webサービス

今借りている本の確認、資料の  
予約・延長などができます。

### 電子コンテンツ

紙の資料だけでなく、電子ブッ  
クや電子ジャーナルなども多数  
利用できます。学外からの利用は、  
HPの「学外からのアクセス」  
をご覧ください。

### スマホアプリ『Ufinity』

アプリで、蔵書検索・Webサー  
ビスが利用できます。

## グループ学習なら

### ラーニングcommons (学情5階)

学情のグループ学習室やラーニングcommonsは、  
友達と相談しながら勉強できるスペース。図書  
や雑誌、Web情報などを利用してディスカッシ  
ョンやプレゼンの練習ができます。  
なかでも、ラーニングcommonsは可動式の机や椅子、  
ホワイトボードを自由に組み合わせて使えるオー  
プンスペースで学生の皆さんに大人気です。



### アカデミックcommons(アカコモ) (学情6階)

窓際の心地よい一角にあるMa-NAVI場のブ  
ースでは、学修相談を毎週受け付けております。そ  
れ以外の時はリラックスし集中できるクールな読  
書空間として開放  
されています。アカ  
コモには自学自習  
の助けになる「学び  
のTips」も常備し  
ています。  
Wi-Fiが整備され、  
グループワークや  
自学自習をする学  
生達の熱気が夜遅  
くまで続いています。

